

高齢者相談窓口
TEL: 047-403-3201

脳の老化と認知症について考えよう！

年齢とともに心身機能は低下します。脳も働き盛りの世代から衰えが出て、物の覚えが悪かったり、人の名前が思い出せなくなる。これは脳の老化によるものです。一方何らかの原因で脳の神経細胞が減少すると「認知症」という状態にいたりします。

認知症は物忘れだけでなく、以下のような様々な症状があります。

記憶や**注意・集中力が低下**し、ミスが多くなる。物事を計画し、順序だてが苦手になり、家事や仕事の**段取りが悪く**なる。不安や気分の落ち込み(うつ)、怒りっぽいなどの**気分・人格の変化**、**仕事や外出、人と会うことがおっくう**になる。**思考・判断**に時間がかかることや難しくなる。これらの症状は、歳のせいと気が付かないことが多い。

最近、物忘れが多いかな・・・



早くから、体と同様に脳の変化を意識することが大事。

バレンジフェスタ2025 inイオン津田沼



9/20 (土) 13:00～16:00

場所：イオンモール津田沼1階

さくら公園入口～東側エスカレーター横モール内

開催

認知症を理解する場であり、相談の場、予防的な活動、音楽イベントなどもあります。

頼れる人がいない高齢者の抱える不安

病気や介護が必要になった時や、認知症になった時、サービスの契約や判断、入居時の契約や金銭管理は、誰かに頼める??



安心して自分らしく暮らす為に、事前に準備、対策をしましょう！

生前・死後におけるリスク対策

・任意後見契約

将来の判断能力に備え、予め誰にどんな支援をしてもらうか決めておく後見制度です。

・成年後見制度

成年後見制度とは、認知症などでの理由で判断能力の不十分な人の「財産」「権利」を保護し、支援していく制度です。(支援する人を成年後見人・保佐人・補助人と呼びます)

・エンディングノートの活用

法的効力は無いが事前に、医療・介護の希望など、自分の思いを伝えるのに役立ちます。

・身元保証サービス、死後事務委任契約

事前に身元保証会社等と契約しておく事で、入院時の保証人、施設入居時の保証人代行、葬儀や住居の明け渡し・遺品整理、行政手続などをしてもらう事ができる。

成年後見制度について知ろう

成年後見人ができる事

- ・介護施設や福祉サービスに関する契約
- ・預貯金の管理・契約、各種支払い

成年後見人が出来ない事

- ・買い物の代行、掃除、介護などの支援
- ・病院や介護施設への入所時の保証人
- ・手術や延命治療の同意
- (一般的な治療や入院手続きのサポートは可能)
- ・死後事務

